

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第60回 ビジネス文書実務検定試験 (30.7.1)

第4級

速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第60回 ビジネス文書実務検定試験 (30.7.1)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

成功者は、自分を律する言葉を持っている。オリンピックで二度	30
も金メダルをとったスケート選手も、その一人だ。困難な局面に立	60
たされるたびに、人からの助言や自分のひらめきを書き留めて、繰	90
り返し読んで乗り越えてきた。	105
ある一言によって、救われた経験を持っている人は多いことだろ	135
う。安心感や勇気を与える一言は、想像を超えた力がある。心をさ	165
さえる言葉との出会いは、今後の人生を切り開く助けとなり、さら	195
なる高みに導いてくれるはずだ。	210